

# 意見書89議会

来年秋に現行の健康保険証を廃止して、トラブル続きのマイナンバーカードへの一本化を狙う政府の方針への国民の不安と批判が広がるなか、保険証の存続や廃止の見直しなどを求める意見書を採択した地方議会が少なくとも89議会にのぼるところがわかりました。

## →議会一覧②

意見書を採択した地方議会は9月に急増。保険証廃止がマイナンバーカード取得の事実上の強制となる点など批判しています。

北海道北広島市議会の意見書

は、保険証廃止で必要となるマイ

ナ保険証や資格確認書の更新や申請について「手続きを失念した場合に『無保険』扱いとなつて保険医療が受けられなくなるなど、国民の負担が大きい」と指摘。現行保険証の存続を求めています。

札幌市議会では10月31日、民主系会派や日本共産党の市議会が提出した現行保険証の存続を求める

意見書が維新系会派以外の賛成多数で採択されました。

長野県内では、77の市町村議会のうち、これまで28議会（36%）が意見書を採択。各自治体の9月議会には県保険医協会が現行保険証の存続を求めて陳情。社会障害推進協議会や市民団体なども加わりました。

山梨県上野原市議会は9月に「改正マイナンバー法を覗直し、健康保険証の存続を働きかける意見書」を採択しました。東京土建一般労働組合西多摩支部山梨分会が請願していたものです。意見書は「トラブルが起き続ければ国民の命と健康が危険にさらされる」と指摘しています。

日本共産党は多くの自治体により多くの意見書の採択を向け奮闘しました。自民、公明、維新議員らの反対で不採択となりた自治体もありますが、静岡市議会では臣民提案の意見書案を各会派で擦り合わせ、来年秋の廃止時期にいたわらによくよう求める意見書が10月に採択されました。

14. 五旗

## 健康保険証存続等を 求める意見書採択議会

- 【北海道】札幌市、網走市、美唄市、北広島市、二セコ町、森町、江差町、浦河町、標茶町、南幌町、津別町、新得町、安平町
- 【岩手県】岩手県議会、紫波町
- 【山形県】庄内町
- 【福島県】喜多方市、会津坂下町
- 【埼玉県】北本市、八潮市、白岡市△、鳩山町、三芳町、越生町
- 【東京都】調布市、小金井市
- 【神奈川県】座間市、鎌倉市、愛川町、南足柄市、葉山町
- 【新潟県】胎内市
- 【山梨県】上野原市、都留市
- 【静岡県】静岡市△
- 【長野県】松本市、安曇野市、駒ヶ根市△、長和町、富士見町、軽井沢町、阿南町、飯島町、立科町、小布施町、栄村、青木村、北相木村、南相木村、南箕輪村、麻績村、山形村、松川村、白馬村、大桑村、小川村、下條村、朝日村、泰阜村、王滝村、野沢温泉村、宮田村、原村
- 【滋賀県】東近江市△、愛荘町
- 【京都府】長岡京市、向日市、精華町
- 【奈良県】大和高田市、河合町
- 【広島県】庄原市、尾道市
- 【高知県】いの町、芸西村
- 【香川県】三木町
- 【福岡県】中間市、直方市、行橋市、柳川市、みやこ町、小竹町、糸田町、鞍手町
- 【佐賀県】鳥栖市
- 【大分県】中津市△
- 【宮城県】国富町
- 【沖縄県】北谷町、中城村、大宜味村

合計89自治体

※△印は現行保険証の存続には触れていないが、安心の確保などの表現がある意見書